

令和3年度成瀬ダム建設事業マネジメント委員会

議 事 概 要

日時 令和3年5月31日（月）15:00～16:30

場所 成瀬ダム工事事務所会議室

※青字：今回の委員会意見

（1）成瀬ダム建設事業の事業費と工期について

- ・事業費については、物価変動やダムの安全確保上必要な対策工事の追加等により、2,230億円となる旨を説明。
- ・工期については、河床部の対策工事等の追加により、令和8年度となる旨を説明。
- ・事業費の精査に当たっては、今後の物価変動等、不確実性を有する項目について一部見込んでいることを説明。
- ・また、前回変更以降に実施および検討したコスト縮減分として、約46億円を考慮していることを説明。

【委員会の意見】

- 事業費および工期の変更案は、基礎掘削等最新の現場情報を反映したもので、また、今後の増額リスクを適切に見込んでいることを理解した。
- 現場条件の変更等の不確定要素及び経済・社会状況の変化の要因として生じた個々の事象による工期等への影響は理解した。
- 新技術である台形CSGダムの施工計画にあたって、有識者からなる技術委員会の助言を受けて適切に進めていることを確認した。
- 事業費及び工期の変更に伴う経済的妥当性の評価を行った上で、計画変更案を作成していることを確認した。
- ただし、今後の発注や施工段階において、更なる工夫が必要であり、品質の確保・安全管理に十分留意しつつ、早期完成に努めること。

(2) コスト縮減について

- ・今後のコスト縮減については、数値目標を設定するとともに、新たに事務所に推進室を設置して組織的かつ継続的に実効性のある取り組みを推進していく方針を説明。

【委員会の意見】

- 提示されたコスト縮減項目については、実施に向けた検討を確実に進めるとともに実施状況を本委員会で確認していく。

(3) 令和2年度事業実施状況及び令和3年度事業計画について

- ・令和2年度の事業実施状況および令和3年度の事業実施計画を説明。
- ・事業工期の変更工程（案）を説明。
- ・工事安全管理および新型コロナウイルス感染対策等の内容を説明。

【委員会の意見】

- 令和2年度の実施状況及び令和3年度の事業計画について確認した。
- 本体工事の実施にあたって、品質の確保・安全管理に努めていることを確認した。今後も品質の確保・安全管理に留意すること。

以上